

10 入学手続

1. 入学手続方法

- (1) 合格者への入学手続書類の郵送は行いません。入学手続については、UCAROの入学手続ページ（合格者のみ閲覧可）に掲載する「入学手続の手引」を確認してください。

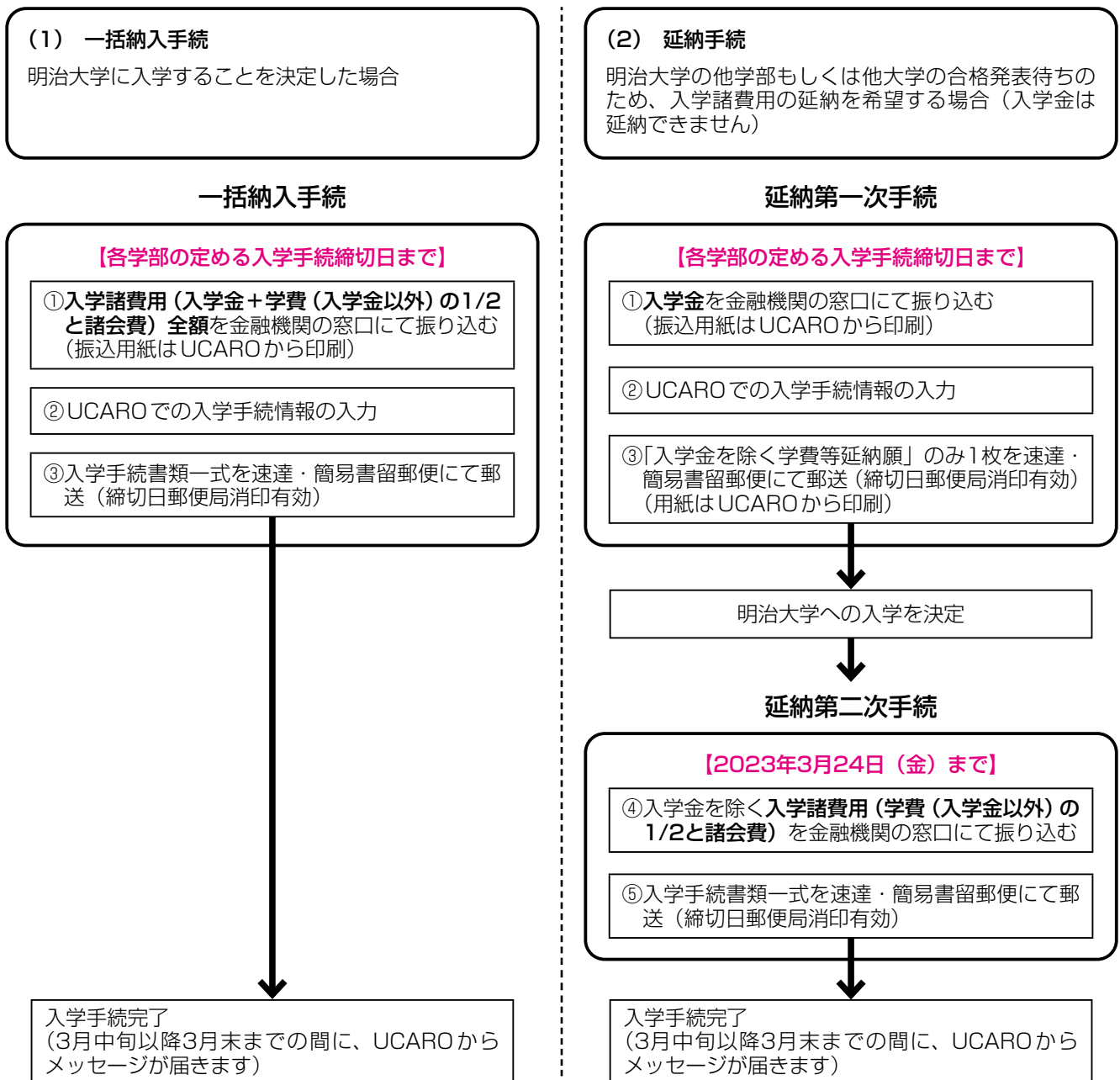
■ 確認方法

UCARO (<https://www.ucaro.net/>) にログインし、メニュー画面から「受験一覧」を選択します。入学手続を行う出願情報の「▽」ボタンを押して、「入学手続」を選択すると、「入学手続情報入力」画面が表示されます。「入学手続の手引」は、画面上部にある「書類ダウンロード」ボタンを押すと表示されます。

- (2) 入学手続は、各学部の定める入学手続締切日までに行ってください。本システムの「誤操作、見間違い」等を理由とした入学手続締切日を過ぎての入学手続は、一切認めません。

2. 入学手続の流れ

入学手続は「一括納入手続」と「延納手続」の2つの方法があります。



※大学入学共通テスト利用入学試験（後期日程）および追加・補充合格（学部別入学試験）による合格者は、上記（2）延納手続をとることができません。一括納入手続をとってください。

※新型コロナウイルス感染症等に係る特別措置（学部別・全学部統一入学試験）における入学手続の取り扱いについては、大学ホームページにて確認してください（16・23ページ参照）。

3. 入学手続締切日

学部・入試形態により入学手続締切日が異なりますので、注意してください。

入学手続は入学手続締切日までに行ってください。

入学手続締切日を過ぎた入学手続は一切認めません。なお、郵送する書類は締切日の郵便局消印有効となります。

学部	入試形態	学部別入学試験*	全学部統一入学試験	大学入学共通テスト利用入学試験		
				前期日程	後期日程*	
法学部		3月2日(木)	3月2日(木)	3科目方式	3月2日(木)	—
				4科目方式 5科目方式	3月10日(金)	
商学部		3月3日(金)	3月3日(金)	4科目方式 5科目方式	3月3日(金)	3月24日(金)
				6科目方式	3月10日(金)	
政治経済学部		3月3日(金)	3月3日(金)	3科目方式	3月3日(金)	—
				7科目方式	3月10日(金)	
文学部		3月1日(水)	3月1日(水)	3月1日(水)		—
理工学部		2月28日(火)	2月28日(火)	2月28日(火)		3月24日(金)
農学部		2月28日(火)	2月17日(金)	2月17日(金)		—
経営学部		3月3日(金)	3月3日(金)	3月3日(金)		—
情報コミュニケーション学部		3月6日(月)	3月6日(月)	3月6日(月)		—
国際日本学部		3月2日(木)	3月2日(木)	3月2日(木)		—
総合数理学部		3月3日(金)	2月20日(月)	2月20日(月)		3月24日(金)

*大学入学共通テスト利用入学試験(後期日程)、追加・補欠合格(学部別入学試験)による合格者の入学手続締切日は、上記と異なります。また、方法は一括納入手続のみです。

*新型コロナウイルス感染症等に係る特別措置(学部別・全学部統一入学試験)における入学手続の取り扱いについては、大学ホームページにて確認してください(16・23ページ参照)。

4. 入学手続書類

「高等学校卒業証明書」等が必要となります。提出する書類は選択する手続方法により異なります。また、書式が指定されているものがあります。詳細はUCAROの入学手続ページ(合格者のみ閲覧可)に掲載する「入学手続の手引」を確認してください。

5. 学部・学科・専攻変更

(1) 本学の複数の学部合格し、当初入学手続をした学部から、入学手続後に合格が決定した他の学部への入学変更を希望する際には、すでに納入されている入学諸費用を変更先学部の入学諸費用の一部と振り替え、学部(学科・専攻)を変更することが可能です。

(2) 希望者は、**変更先学部**の入学手続係に申し出てください。手続きできる期間は、**変更先学部**の入学手続期間内に限ります。

6. 入学辞退

いったん納入された入学諸費用は、原則として返還しません。ただし、本学に入学諸費用を納入した後、止むを得ない理由により入学辞退を希望する者で、指定の期日までに所定の手続きにより届け出をした者には、入学金を除く入学諸費用を返還します。詳細は、UCAROの入学手続ページに掲載する「入学手続の手引」を参照してください。

11 「明治大学教育振興協力資金」について

明治大学では、全学部学生・大学院生のご父母(一部学生本人)の皆様、「明治大学教育振興協力資金」へのご協力をお願いしております(一部の方を除く)。

頂戴しました寄付金は、本学の教育・研究の充実と発展に必要な資金として活用いたします。

この寄付金は任意でございますが、ご子息・ご息女の教育・研究環境のさらなる充実に活用させていただきますので、ご協力くださるようお願い申し上げます。